八 碁 連 だ よ り

１１月号　　第２７９号

発行日　　平成２６年１１月１日（土）
発行所　　八王子囲碁連盟
住　所　　八王子市東浅川町５６７－１－３０９
電　話　　０４２－６６３－５４４６
発行者　　南　正一郎
編集者　　松崎　邦夫

滝山城跡（丹木町・高月町）

http://homepage3.nifty.com/yasu1120/hatigoren.html/

八王子囲碁連盟の目的

八碁連は、八王子市内に居住する囲碁愛好者が、囲碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるよう機会を提供し、福祉の増進に寄与するとともに、棋力の向上を図ることを目的とする。

囲碁から学ぶ

石川囲碁同好会 副会長　石川幌二

私は囲碁の勝敗に一喜一憂し、ミスをしては後悔し、それでも楽しみながら対局している。対局しながら時々思うのは、考え方や手法を囲碁以外の事にも使えるのではないかと言うことである。それらの例を挙げると

＜碁盤を俯瞰する＞

囲碁では形勢判断とか、ベストポジションなどと碁盤全体を高い所から見て、最適な一手を打つことがある。一般には鳥の目で見るなどと、自然に行っている人もいるだろう。日常の生活で何かあった場合、これを適用し一旦立ち止まり周りを広く見て事に当たれば、より良い結果を導くことができる。

＜攻めより守り優先＞

対局時に弱い所を守ってないとよく言われ、反省することがしばしばある。普段の生活でも先手必勝などと攻めることが良いという時もあるが、その背後には守りの裏付けが常に必要になっている。

＜部分的に不利でも戦うスペースはある＞

囲碁の対戦で一ヶ所の石が取られ不利な状況になると、この対局はもう駄目かと思うことがしばしばある。もう一度碁盤を冷静に見ると碁盤はまだ広くそれほど悲観的に見なくとも良いことに気付く。日常でも不幸なことに遭ったりするとなかなか立ち上がれない。これも囲碁と同様に全体の一部であり、やる事はまだあると気が付くと別の道が開けることがある。

＜一ヶ所のミスが勝敗を決める＞

対局も後半になると一ヶ所のミスが勝敗を決めてしまうことが多い、普段でも一寸したミスが大きな事故などに繋がったりする。山登りの例では下山時の後半での事故が多い、注意力の継続が囲碁と共通している。

＜強さは読みの深さ＞

囲碁の強い人はたいてい盤面の読みが速く、深く、正確である。物事を深く読むことが出来るようになれば、いろいろな所ですばらしい回答を得ることも可能である。

言うまでもなく囲碁の歴史は長く、中国では唐の時代に囲碁の心構え説いた「囲碁十訣」10の格言を出している。日本でも戦国時代の多くの武将は碁を打っていたと言われている。武将は囲碁から何を学び、実戦に何を生かしていたかは定かでないが、単にゲームとしての囲碁ではなく、そこから戦いの教訓を得ていたと言い伝えられている。

歴史上こんなに長い間、楽しまれているゲームは囲碁以外にない。現在ゲームとして楽しんでいる囲碁には、まだ多くの教訓が含まれている様な気がしてならない。

第２４回　活きいき囲碁大会のご案内

台町大会

日時　　平成２６年１２月１４日（日）受付　午前9時00分～9時30分
会場　　台町市民センター（台町3-20-1　　Tel 627-3808）
申込先　　会長　高本　衛　台町4-44-13-1202　　Tel・Fax 667-7432
　　メール　　qqnf3vy9k@ray.ocn.ne.jp
申込期限　１１月３０日
主催　　台町囲碁同好会
後援　　日本棋院　八王子市　八王子市教育委員会
参加資格　市内に居住している10級以上の囲碁愛好者
参加費　　１，０００円（弁当代を含む）非会員　１，１００円
競技方法　クラス別に行い、入賞者には賞品を進呈します。
申込方法　同好会の会長または代理の方がまとめて申し込んでください。

１１月の囲碁大会（１０月号掲載）

文化祭囲碁大会

日　　時　　１１月３日（月）　午前９：３０から受付開始

＊申込み終了、ただし当日でも参加できますので是非ご参加ください

八碁連囲碁大会

3段以上

日　　時　　１１月１６日（日）午前９：１０から受付

申込期限　１１月２日（日）

2段以下

日　時　　１１月３０日（日）午前９：１０から受付

申込期限　１１月１６日（日）

１１月１６日は八王子の銀杏祭りのため多摩御陵入口の駐車場は使用できません。ご注意ください。

第２４回　活きいき囲碁大会の結果

長房

１０月５日(日)　於　長房ふれあい館

参加者　７０名

浅川	恩方	元八	中野	大和田	石川	台町	由木	北野	長房	川口	南大沢	非会員	合計
４	９	７	５	７	０	１	０	４	２４	５	３	１	７０

A組　２４名（5段～7段)

優勝：青山　格　大和田/５段→６段　　準優勝：塚原和利　長房/７段　　３位：小野雄二　浅川/５段

B組　２４名（2段～4段)

優勝：池田茂樹　長房/３段→４段　　準優勝：小山忠孝　元八/４段　３位：稲田権市　恩方/２段

C組　２２名（5級～初段)

優勝：内山　昇　非会員/１級→初段　　準優勝：粂川次夫　元八/４級　３位：中込義弘　長房/２級

川口　　１０月１９日(日)　於　川口市民センター

参加者　７１名

浅川	恩方	元八	中野	大和田	石川	台町	由木	北野	長房	川口	南大沢	非会員	合計
４	１０	９	４	１２	０	０	０	４	５	２０	３	０	７１

A組　２６名（5段～7段）

優勝：吉澤　實　恩方/７段　　準優勝：松崎邦夫　川口/６段　３位：池田正三　大和田/６段

B組　２０名（2段～4段）

優勝：小山忠孝　元八/４段→５段　準優勝：豊野　収　川口/３段　３位：中村千秋　浅川/３段

C組　２５名（5級～2段）

優勝：保垣美貴子　大和田/初段→２段　準優勝：武中章三　南大沢/初段　３位：高橋俊夫　大和田/１級

平成２６年度高齢者表彰該当者

今年より８０歳（昭和９年１月～12月生まれ）に達した会員のみが対象になります

氏　名	段　級	所　属	生　年　月
神宮寺敏郎	７段	浅川	昭和９年　２月
高橋　明善	６段	浅川	昭和９年　１月
徳満　英世	５段	恩方	昭和９年　９月
磯部　信広	６段	中野	昭和９年１０月
大橋　利行	５段	大和田	昭和９年　３月
長島　健治	初段	由木	昭和９年　１月
川野　吉弘	２級	由木	昭和９年　９月
古賀　照也	６段	北野	昭和９年　１月
刀根　正樹	４段	北野	昭和９年　８月
平田　弘一	３段	北野	昭和９年　６月
布施　　馨	３段	長房	昭和９年　１月
西村　　宏	初段	長房	昭和９年　６月
藤原　靖隆	４段	南大沢	昭和９年　４月

計　１３名

◎訃報

去る９月２９日、相談役の三浦浩氏が病気のためお亡くなりになりました。享年６８歳。生前は会員一同、大変お世話になりました。残念の一言に尽きます。ここに、謹んでご冥福をお祈り申しあげます。

当時の週刊碁に「アマ強豪　三浦さん、逝く」と記事が載っていました。その記事を紹介します。

『三浦浩名誉アマ本因坊。心筋梗塞のため、９月２９日死去。６８歳。早稲田大学在学時から囲碁部主将として活躍した。アマ棋戦での優勝は、アマ十傑３回、アマ本因坊５回、世界アマ日本代表決定戦１回、など。あま三大タイトル獲得数は、菊池康郎、平田博則、中園清三、村上文祥、原田実各氏に次ぎ歴代６位。

早稲田囲碁会 OB、OG 会会長を永く務め、最近は韓国の高麗大学との碁の友好親善に力を注いだ。』

日本棋院八碁連支部コーナー

第１回級位認定囲碁大会の結果

１０月４日（土）、スーパー台風１８号の接近を明後日に控え何の影響も受けず、第１回級位認定囲碁大会が東浅川保健福祉センターで森田聖二館長を迎え盛大に行われた。開会式で南正一郎実行委員長の挨拶があり１０時から競技が始まった。

大会は３クラスに分かれ４試合のスイス方式・ハンデ戦で行う。選手は小学２年生から８８歳の高齢者、１級から１８級までの８１名が参加し誠に幅広い大会でした。

小学生を相手に頭を掻いて苦戦している年輩者の姿も見受けました。

昇級者には日本棋院の認定状を授与、４勝者（全勝）には賞品を贈呈し、午後４時に無事故で大会を終了しました。　望月成一記

昇級・昇段者は下記の通りです。

Ａクラス（１～３級）　３３名（大人３２名、小人１名）

・４勝０敗	原田宋悦（台町）	１級→　初段		朝倉博之（一般）	１級→　初段
・３勝１敗	伊藤保江（大和田）	２級→　１級		赤松栄一郎（長房）	２級→　１級
	丸山正樹（初心者教室）	３級→　２級		小沢敦司（恩方）	３級→　２級
	山本公明（恩方）	３級→　２級		室賀洪輝（高倉小）	３級→　２級

Ｂクラス（４～６級）　１８名（大人１６名、小人２名）

・４勝０敗	小町谷常孝（初心者教室）	６級→　５級			
・３勝１敗	後藤克徳（長房）	４級→　３級		半澤政明（横川中）	４級→　３級
	粂川次夫（元八）	５級→　４級		中村勝義（初心者教室）	５級→　４級
	加藤謙一郎（南大沢）	６級→　５級			

Ｃクラス（７～１８級）３０名（大人１９名、小人１１名）

・４勝０敗	奥島琢功（長池小）	９級→　７級		酒井正義（横川中）	１５級→１３級
・３勝１敗	福永啓一（初心者教室）	７級→　６級		佐藤建二（初心者教室）	８級→　７級
	藤原幹治（初心者教室）	９級→　８級		遠山良孝（初心者教室）	１０級→９級
	坂口　勝（初心者教室）	１０級→　９級		大西孝昭（初心者教室）	１０級→９級

亀井裕太（小宮小）　　１５級→１４級

◎第６４回八王子市民文化祭囲碁大会実行委員会

日時　　平成２６年１０月１１日（土）９：３０～１１：３０
出席者　望月成一、端山昌夫、地区同好会より競技委員９名、理事６名
議　　題：第６４回八王子市民文化祭囲碁大会実施要領の検討および役割分担の確認
前年度よりの主な変更点は下記の通り
・Ｓクラスは互先（７段以上と希望者）
・対局時間を６０分から７０分に延長
・対局組合せは受け付け順にする

◎第９回八碁連理事会

日　時　　平成２６年9月２７日（土）９：００～１２：００
出席者　　理事６名
報告事項　研修部大会の参加者が例年より４４名と少なかった
活きいき大会参加状況の中間報告
前期会費未納のところが２ヶ所あり
その他
議　　案
1、市民文化祭囲碁大会
実施要綱の確認。修正したものを実行委員会用に20部準備する
実行委員会は10月11日に開催（９：３０～）
２、八碁連囲碁大会について
３段以上の実施要綱の確認。
２段以下につては３段以上に準じ望月副会長が作成する
３、囲碁愛好家の実態調査の報告。
調査結果がほぼ出揃った。今後の進め方は10/25の理事会で議論する
４．その他

編集後記　　御嶽山の噴火、台風１８号、１９号と日本列島に災難が続きます。いい加減にしてほしいと思うのですが・・・。困ったものです。
級位者大会には８１人と多数の参加がありました。喜ばしい限りです。
１１月は、市民囲碁大会、八碁連大会があります。ご健闘を祈ります。